Creative Enzymes®

ジヒドロオロテート脱水素酵素（キノン）

Cat. No. EXWM-1386

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	このクラス2ジヒドロオロテート脱水素酵素はFMNを含んでいます。この酵素は真核生物のミトコンドリア膜、シアノバクテリア、そして細胞質膜に関連する一部のグラム陰性およびグラム陽性細菌に見られます。この反□は、ピリミジンヌクレオチドのデノボ生合成における唯一のレドックス反□です。牛肝臓由来の酵素にとって最良のキノン電子受容体はユビキノン-6およびユビキノン-7ですが、ベンゾキノンのような単純なキノンも低い速度で受容体として機能することがあります。メチル、エチル、tert-ブチルおよびベンジル(S)-ジヒドロオロテートも基質ですが、(S)-1-メチルおよび(S)-3-メチル、(S)-1,3-ジメチルジヒドロオロテートのメチルエステルは基質ではありません。クラス1ジヒドロオロテート脱水素酵素は、フマル酸（EC 1.3.98.1）、NAD+（EC 1.3.1.14）またはNADP+（EC 1.3.1.15）を電子受容体として使用します。
別名	ジヒドロオロテート:ユビキノンオキシドレダクターゼ; (S)-ジヒドロオロテート:(アクセプター)オキシドレダクターゼ; (S)-ジヒドロオロテート:アクセプターオキシドレダクターゼ; DHOデハーゼ (あいまい); DHOD (あいまい); DHODアーゼ (あいまい); DHODH

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.3.5.2
CAS登□番号	59088-23-2
反□	(S)-ジヒドロオロテート + キノン = オロテート + キノール
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。